

議会報告会 会場報告書

担当班： 1 班 班代表者： 奥土居帥心

概要			
地区名 : 雲部地区 日 時 : 平成27年5月19日 (火) 19 : 30~20 : 50 場 所 : 雲部公民館 参加人数 : 26人(男23人・女3人)	【出席議員】 奥土居帥心 足立義則 大上磯松 植村 満 森本富夫 林 茂	(1) 開会あいさつ : 奥土居帥心 (2) 議会報告 : 森本富夫 (3) 質疑応答 : 下記参照 (4) 意見・提言等 : 下記参照 (5) 閉会あいさつ : 植村 満	挨拶・総括 : 奥土居帥心 司会進行 : 足立義則 報告 : 森本富夫 受付 : 林 茂 記録 : 植村 満 会場 (マイク) : 大上磯松

【主な質疑】

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 旧雲部小学校を活用した「里山工房くもべ」の中には、6団体の方が入っており、市外から来ている人もあって住宅の問題がある。地区内に住みたくても貸してくれる住宅がないと言われていたので、県の住宅改修の補助金に市が上乘せして、定住できるように後押しをしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の流動化では、先進地として島根県江津市があります。市が借主と貸主の間に入ってうまくやっていると聞いています。担当常任委員会でも各地の先進事例を参考に研究します。また、ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 「人・農地プラン」についてリーダーがないので事業が進まない。行政が地域に入っていただいて進めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今のままでは、将来的に農地を預けるところなくなる状況も起こり得ます。集落営農や大規模農家に対する支援も検討されていますので、各集落で取り組んでいただきたい。取り組みには行政の支援も必要であり、ご意見は執行者にも伝えます。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 市の歴史4館は、月曜日が休館日になっている。観光客は知らずに来られることがあり、がっかりして帰られる。休館日をなくしてはどうか。また、大正ロマン館の横に観光協会があるが駐車場からはかなり離れているため、駐車場料金所の職員が観光パンフレットを渡している状態である。観光客の多い土日だけでも城下に観光ガイドを置くなど人員配置を要望したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市は先日、日本遺産に認定されました。これをきっかけに今後観光客の受け入れ態勢を充実させていく必要があると考えます。ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 市名変更について、私は「丹波篠山市」にすることを望んでいる。市名変更についての考えを聞きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「丹波」は京都府を含めた広域を指す呼称であり、今後はむしろ、「篠山」の名称をどのように売っていくか考えることが必要となると考えます。
<ul style="list-style-type: none"> 政務活動費についてどのように考えているのか。しっかりと活用していただければ金額を上げることにも賛成である。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市においては議員一人当たり月2万円が各会派に支給されています。議員個人への支給ではないため、個人的には使用できない状況になっています。全額使い切らない場合は返金しています。なお、すべての支出には領収書の添付することを義務付けており、適正に使用されていると考えています。
<ul style="list-style-type: none"> 先日、本市が日本遺産に認定されたため、今後多くの観光客が来ると思う。市役所庁舎裏のサンエー跡が長年空き地のままで活用されていないので、有効活用できる方法を検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 近年は局地的な災害が多くなっており、地区内でも山と平地の間の河川が決壊する事象がある。市も行政改革の中ではあるが、必要な河川の整備はすすめていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> なかなか整備が進んでいない状況は議会でも把握しています。ご意見は執行者にも伝えます。